

## 令和4年度 岐阜県公立小中学校教頭会基本調査結果

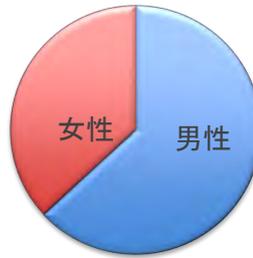
教頭人数	校種	教頭人数	教頭総数	複数教頭校数	学校数	学校総数
	小学校	388	604	35	355	533
	中学校	207		33	174	
	義務教育学校	9		1	4	

※以下、義務教育学校は、前期課程を小学校に後期課程を中学校に含めて集計します。  
 ※病休により、1名調査対象から外しています。

### 学校規模等

#### ◇教頭の性別

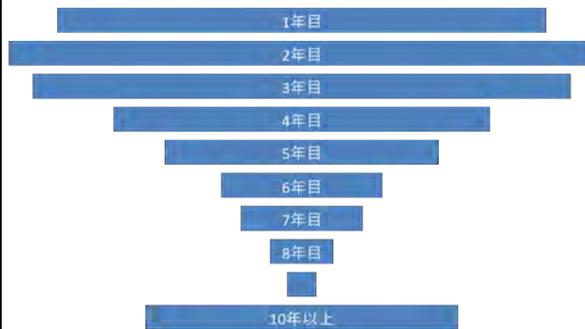
性別	人数	%
男性	381	63.1%
女性	223	36.9%
合計	604	100%



岐阜地区	西濃地区	美濃地区	可茂地区	東濃地区	飛騨地区	合計
110	64	43	42	80	42	381
73	57	23	26	25	19	223
183	121	66	68	105	61	604

#### ◇教頭経験年数

教頭経験年数	人数	%
1年目	100	16.6%
2年目	120	19.9%
3年目	110	18.2%
4年目	77	12.7%
5年目	56	9.3%
6年目	33	5.5%
7年目	25	4.1%
8年目	13	2.2%
9年目	6	1.0%
10年以上	64	10.6%
合計	604	100%



岐阜地区	西濃地区	美濃地区	可茂地区	東濃地区	飛騨地区	合計
32	18	12	11	20	7	100
37	21	13	20	19	10	120
26	24	11	11	27	11	110
22	19	7	9	10	10	77
17	11	5	6	11	6	56
12	5	6	3	3	4	33
7	4	4	3	3	4	25
5	4	3	0	0	1	13
2	2	0	0	2	0	6
23	13	5	5	10	8	64
183	121	66	68	105	61	604

#### ◇複数教頭の有無

複数教頭	学校数	%
1人教頭	458	86.6%
2人教頭	71	13.4%
合計	529	100%



岐阜地区	西濃地区	美濃地区	可茂地区	東濃地区	飛騨地区	合計
127	87	58	50	87	49	458
26	17	4	9	9	6	71
153	104	62	59	96	55	529

※0人教頭の学校は、2校あります。

※義務教育学校(前期課程2人、後期課程1人)計3人が1校あります。

#### ◇生活状況

生活状況	人数	%
自宅	577	95.5%
単身赴任	27	4.5%
家族共赴任	0	0.0%
合計	604	100%

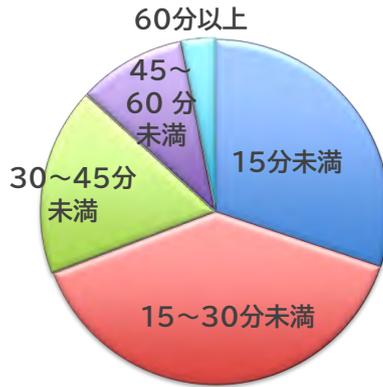


岐阜地区	西濃地区	美濃地区	可茂地区	東濃地区	飛騨地区	合計
183	121	64	67	89	53	577
0	0	2	1	16	8	27
0	0	0	0	0	0	0
183	121	66	68	105	61	604

1: 通勤について

◇通勤時間

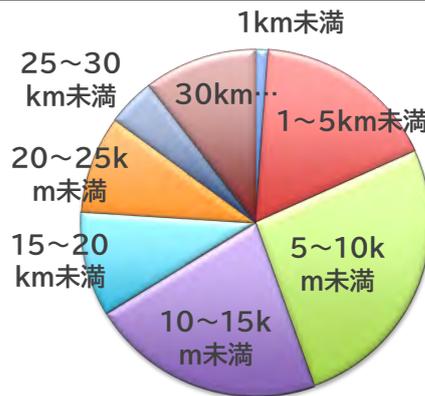
通勤時間	人数	%
15分未満	182	30.1%
15～30分未満	236	39.1%
30～45分未満	106	17.5%
45～60分未満	61	10.1%
60分以上	19	3.1%
合計	604	100%



岐阜地区	西濃地区	美濃地区	可茂地区	東濃地区	飛騨地区	合計
46	45	16	24	23	28	182
87	43	25	26	37	18	236
35	25	14	6	16	10	106
14	6	9	10	18	4	61
1	2	2	2	11	1	19
183	121	66	68	105	61	604

◇通勤距離

通勤距離	人数	%
1km未満	7	1.2%
1～5km未満	103	17.1%
5～10km未満	159	26.3%
10～15km未満	131	21.7%
15～20km未満	59	9.8%
20～25km未満	55	9.1%
25～30km未満	27	4.5%
30km以上	63	10.4%
合計	604	100%

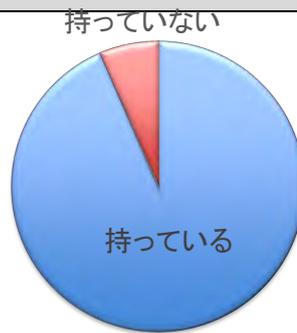


岐阜地区	西濃地区	美濃地区	可茂地区	東濃地区	飛騨地区	合計
1	0	1	2	3	0	7
31	24	7	13	10	18	103
60	38	16	18	17	10	159
57	23	7	14	21	9	131
19	12	7	5	12	4	59
9	15	14	5	4	8	55
3	5	5	2	8	4	27
3	4	9	9	30	8	63
183	121	66	68	105	61	604

2: 教頭の持ち時間数について

2-① 授業を持っているか

授業担当	人数	%
持っている	565	93.5%
持っていない	39	6.5%
合計	604	100%

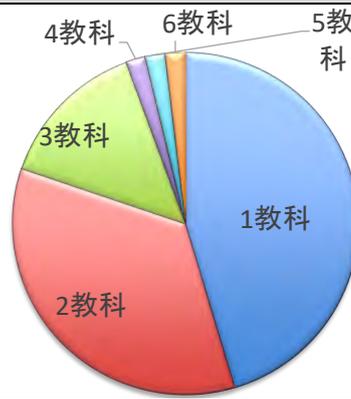


岐阜地区	西濃地区	美濃地区	可茂地区	東濃地区	飛騨地区	合計
159	115	63	63	105	60	565
24	6	3	5	0	1	39
183	121	66	68	105	61	604

2-② ある場合の教科数

◇<小学校>

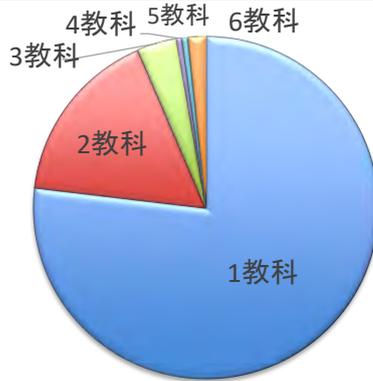
教科数	人数	%
1教科	172	45.4%
2教科	132	34.8%
3教科	54	14.2%
4教科	7	1.8%
5教科	7	1.8%
6教科	7	1.8%
合計	379	100%



岐阜地区	西濃地区	美濃地区	可茂地区	東濃地区	飛騨地区	合計
60	35	19	18	26	14	172
33	28	14	19	25	13	132
13	12	8	6	8	7	54
1	2	2	0	2	0	7
1	2	2	0	1	1	7
1	2	0	0	4	0	7
109	81	45	43	66	35	379

◇<中学校>

教科数	人数	%
1教科	143	76.9%
2教科	31	16.7%
3教科	7	3.8%
4教科	1	0.5%
5教科	1	0.5%
6教科	3	1.6%
合計	186	100%



岐阜地区	西濃地区	美濃地区	可茂地区	東濃地区	飛騨地区	合計
40	23	12	17	30	21	143
6	9	4	2	7	3	31
3	2	1	0	1	0	7
0	0	1	0	0	0	1
0	0	0	1	0	0	1
1	0	0	0	1	1	3
50	34	18	20	39	25	186

2-③ 週の持ち時間数

◇<小学校>

持ち時間数	人数	%
1~2時間	12	3.2%
3~4時間	80	21.1%
5~6時間	153	40.4%
7~8時間	68	17.9%
9~10時間	45	11.9%
11時間以上	21	5.5%
合計	379	100%



岐阜地区	西濃地区	美濃地区	可茂地区	東濃地区	飛騨地区	合計
7	1	2	2	0	0	12
30	20	6	9	13	2	80
40	29	18	21	30	15	153
17	19	10	7	11	4	68
9	11	4	4	8	9	45
6	1	5	0	4	5	21
109	81	45	43	66	35	379

◇<中学校>

持ち時間数	人数	%
1~2時間	4	2.2%
3~4時間	46	24.7%
5~6時間	37	19.9%
7~8時間	54	29.0%
9~10時間	27	14.5%
11時間以上	18	9.7%
合計	186	100%



岐阜地区	西濃地区	美濃地区	可茂地区	東濃地区	飛騨地区	合計
2	0	0	0	0	2	4
16	7	4	7	9	3	46
11	12	2	5	2	5	37
16	7	6	3	13	9	54
4	5	2	2	11	3	27
1	3	4	3	4	3	18
50	34	18	20	39	25	186

2-④ 授業を持っている故の問題(複数回答あり)

◇<小学校>

問題	人数	%	岐阜地区	西濃地区	美濃地区	可茂地区	東濃地区	飛騨地区	合計
ア 急な来客等で授業にいけない	215	55.4%	68	44	23	18	41	21	215
イ 授業観察など職員指導が十分できない	132	34.0%	38	25	13	7	28	21	132
ウ 生徒指導や発達障がい援助が十分できない	163	42.0%	59	34	13	15	29	13	163
エ 事務が十分進まない	205	52.8%	64	45	20	16	39	21	205
その他	12	3.1%	4	3	2	3	0	0	12
合計	727	187%	233	151	71	59	137	76	727

◇<中学校>

問題	人数	%	岐阜地区	西濃地区	美濃地区	可茂地区	東濃地区	飛騨地区	合計
ア 急な来客等で授業にいけない	99	47.8%	32	18	10	10	18	11	99
イ 授業観察など職員指導が十分できない	70	33.8%	13	18	8	6	19	6	70
ウ 生徒指導や発達障がい援助が十分できない	52	25.1%	17	9	4	3	12	7	52
エ 事務が十分進まない	98	47.3%	28	19	10	12	19	10	98
その他	3	1.4%	2	0	0	1	0	0	3
合計	322	156%	92	64	32	32	68	34	322

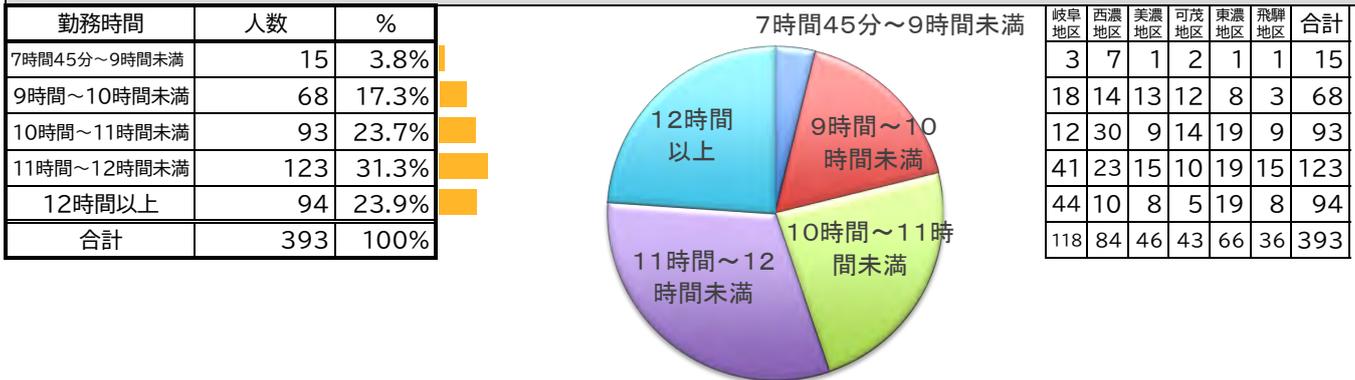
その他の記述(小中合わせて集計)

- 教材研究が十分にできない(3)教材研究に時間がかかり、退勤時刻が遅くなる(1)
- 急なコロナ対応で授業に行けない時がある。(3)
- 不在時に起きた出来事について情報を把握できない。(2)
- 出張により授業進度が遅れた。(2)
- コロナで職員数が減ったときの補欠が重なり負担(1)
- 教室を飛び出る子やケガによる救急搬送に対応できないときがあった。(1)

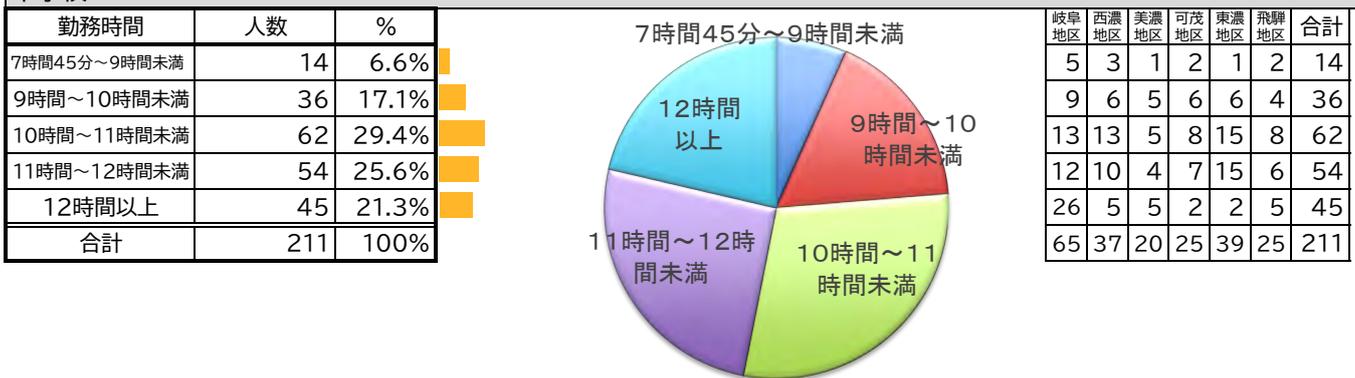
3:教頭の勤務状況

3-① 1日あたりの平均勤務時間(5月中の1週間)

小学校



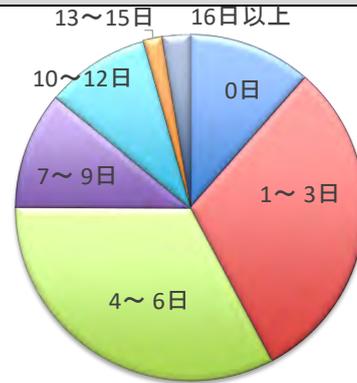
中学校



3-②本年度4～5月の週休日の出勤日数(1日4時間以上の出勤日数)

小学校

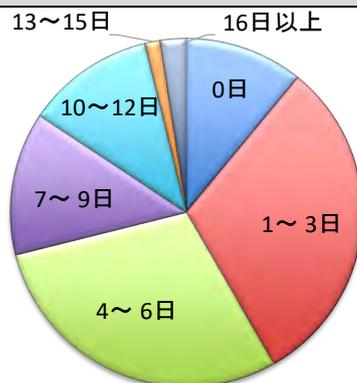
週休日の出勤日数	人数	%
0日	45	11.5%
1～3日	121	30.8%
4～6日	129	32.8%
7～9日	43	10.9%
10～12日	38	9.7%
13～15日	7	1.8%
16日以上	10	2.5%
合計	393	100%



岐阜地区	西濃地区	美濃地区	可茂地区	東濃地区	飛騨地区	合計
9	13	3	8	7	5	45
36	28	12	12	22	11	121
37	22	16	14	25	15	129
18	7	8	5	2	3	43
13	9	5	2	7	2	38
2	1	2	1	1	0	7
3	4	0	1	2	0	10
118	84	46	43	66	36	393

中学校

週休日の出勤日数	人数	%
0日	23	10.9%
1～3日	65	30.8%
4～6日	62	29.4%
7～9日	28	13.3%
10～12日	25	11.8%
13～15日	3	1.4%
16日以上	5	2.4%
合計	211	100%

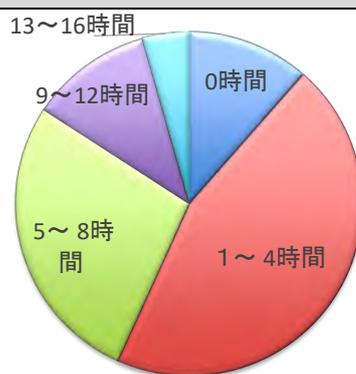


岐阜地区	西濃地区	美濃地区	可茂地区	東濃地区	飛騨地区	合計
2	4	3	4	8	2	23
18	12	5	10	12	8	65
17	11	7	6	13	8	62
12	6	4	2	2	2	28
12	3	1	3	4	2	25
1	0	0	0	0	2	3
3	1	0	0	0	1	5
65	37	20	25	39	25	211

3-③ 補欠指導時間数(4～5月末日)

◇<小学校>

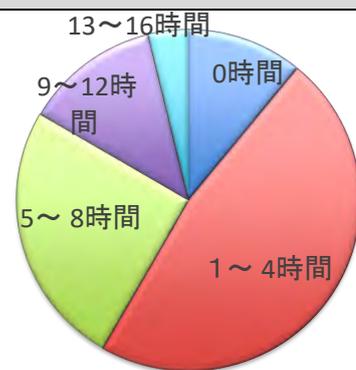
補欠に出た時間	人数	%
0時間	45	11.5%
1～4時間	178	45.3%
5～8時間	108	27.5%
9～12時間	45	11.5%
13～16時間	17	4.3%
17～20時間	0	0.0%
21時間以上	0	0.0%
合計	393	100%



岐阜地区	西濃地区	美濃地区	可茂地区	東濃地区	飛騨地区	合計
9	13	3	8	7	5	45
56	38	22	18	30	14	178
32	18	12	12	19	15	108
16	10	7	3	7	2	45
5	5	2	2	3	0	17
0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0
118	84	46	43	66	36	393

◇<中学校>

補欠に出た時間	人数	%
0時間	23	10.9%
1～4時間	100	47.4%
5～8時間	53	25.1%
9～12時間	27	12.8%
13～16時間	8	3.8%
17～20時間	0	0.0%
21時間以上	0	0.0%
合計	211	100%



岐阜地区	西濃地区	美濃地区	可茂地区	東濃地区	飛騨地区	合計
2	4	3	4	8	2	23
31	17	9	13	21	9	100
14	12	7	5	6	9	53
14	3	1	3	4	2	27
4	1	0	0	0	3	8
0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0
65	37	20	25	39	25	211

3-④年次休暇(昨年度1年間)

小学校

年次休暇	人数	%
0日	3	1%
1~3日	26	8%
4~6日	83	26%
7~9日	99	31%
10日以上	113	35%
合計	324	100%



岐阜地区	西濃地区	美濃地区	可茂地区	東濃地区	飛騨地区	合計
0	1	0	1	0	1	3
8	8	3	1	4	2	26
20	28	7	7	15	6	83
25	23	11	16	16	8	99
38	15	16	14	15	15	113
91	75	37	39	50	32	324

中学校

年次休暇	人数	%
0日	3	2%
1~3日	14	8%
4~6日	43	26%
7~9日	47	28%
10日以上	59	36%
合計	166	100%

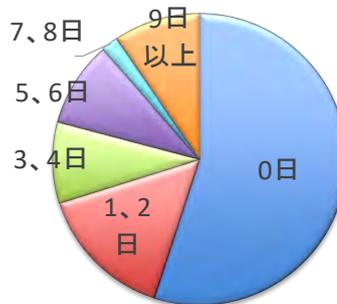


岐阜地区	西濃地区	美濃地区	可茂地区	東濃地区	飛騨地区	合計
2	0	0	0	0	1	3
4	5	2	0	1	2	14
11	7	5	6	10	4	43
18	6	3	5	7	8	47
18	9	6	7	13	6	59
53	27	16	18	31	21	166

3-⑤(中学校のみ)部活動にかかわった日数(調査期間は、4月から5月末日まで)

(1)授業日にかかわった。

授業日にかかわった	人数	%
0日	116	55.0%
1,2日	32	15.2%
3,4日	19	9.0%
5,6日	20	9.5%
7,8日	4	1.9%
9日以上	20	9.5%
合計	211	100%



岐阜地区	西濃地区	美濃地区	可茂地区	東濃地区	飛騨地区	合計
41	20	11	10	23	11	116
8	7	0	8	6	3	32
5	4	1	3	2	4	19
6	1	4	1	5	3	20
1	0	1	2	0	0	4
3	5	3	2	3	4	20
64	37	20	26	39	25	211

(2)休業日にかかわった。

休業日にかかわった	人数	%
0日	149	72.7%
1,2日	25	12.2%
3,4日	16	7.8%
5,6日	10	4.9%
7,8日	3	1.5%
9日以上	2	1.0%
合計	205	100%



岐阜地区	西濃地区	美濃地区	可茂地区	東濃地区	飛騨地区	合計
45	23	15	20	34	12	149
5	7	3	3	1	6	25
6	3	1	0	3	3	16
4	1	1	1	1	2	10
1	0	0	1	0	1	3
1	1	0	0	0	0	2
62	35	20	25	39	24	205

3-⑥ 校務分掌上、兼ねているもの

兼任	人数	%
特別支援コーディネーター	124	50.2%
初任者指導	55	22.3%
教育相談コーディネーター	25	10.1%
その他	43	17.4%
合計	247	100%

岐阜地区	西濃地区	美濃地区	可茂地区	東濃地区	飛騨地区	合計
23	35	11	15	33	7	124
20	16	11	1	4	3	55
11	1	4	4	2	3	25
8	5	4	2	21	3	43
62	57	30	22	60	16	247

その他の内訳

校務主任(6)  
教科主任(2)  
ICT担当(2)  
中体連盟理事(2)

地域学校協働活動(2)  
防災主任(2)  
コミュニティ・スクール担当(1)  
部主事(1)

学力向上推進教師(1)  
外国人指導(1)  
週1回中学校勤務(1)

部活動主任(1)  
学校CIO(1)  
統合(1)

4:教頭の健康管理

4-① 適度な運動等健康管理の時間を確保できていますか。

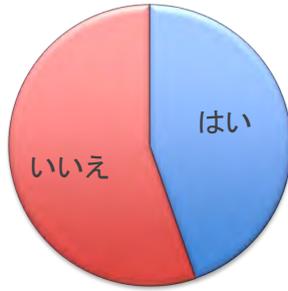
健康管理の時間確保	人数	%
はい	198	32.8%
いいえ	406	67.2%
合計	604	100%



岐阜地区	西濃地区	美濃地区	可茂地区	東濃地区	飛騨地区	合計
52	32	23	29	36	26	198
131	89	43	39	69	35	406
183	121	66	68	105	61	604

4-② 定期的に病院に通っていますか。

定期的に病院	人数	%
はい	270	44.7%
いいえ	334	55.3%
合計	604	100%



岐阜地区	西濃地区	美濃地区	可茂地区	東濃地区	飛騨地区	合計
83	49	35	25	48	30	270
100	72	31	43	57	31	334
183	121	66	68	105	61	604

4-③ 昨年度、人間ドックを受診しましたか。

人間ドック受診	人数	%
はい	601	99.5%
いいえ	3	0.5%
合計	604	100%



岐阜地区	西濃地区	美濃地区	可茂地区	東濃地区	飛騨地区	合計
182	121	66	68	104	60	601
1	0	0	0	1	1	3
183	121	66	68	105	61	604

4-④ ③のうち、再検査になった方は再検査を受けましたか。

再検査を受けたか	人数	%
はい	210	65.6%
いいえ	110	34.4%
合計	320	100%



岐阜地区	西濃地区	美濃地区	可茂地区	東濃地区	飛騨地区	合計
51	48	29	29	39	14	210
35	12	15	11	21	16	110
86	60	44	40	60	30	320

4-⑤ ④で「いいえ」の方の理由は次のうちどれですか。(複数回答可)

再検査をしない理由	人数	%
忙しい	58	46.0%
迷惑がかかる	39	31.0%
必要性を感じない	29	23.0%
その他	0	0.0%
合計	126	100%

岐阜地区	西濃地区	美濃地区	可茂地区	東濃地区	飛騨地区	合計
18	8	8	3	12	9	58
15	4	3	1	9	7	39
6	1	6	8	5	3	29
0	0	0	0	0	0	0
39	13	17	12	26	19	126

5:勤務校について

5-① 朝の登校時刻は、何時から受け入れていますか。

小中学校

時刻	人数	%	岐阜地区	西濃地区	美濃地区	可茂地区	東濃地区	飛騨地区	合計
7:10以前	46	7.6%	14	5	5	6	12	4	46
7:15	12	2.0%	1	2	3	3	1	2	12
7:20	12	2.0%	3	1	2	1	1	4	12
7:25	18	3.0%	2	5	1	2	2	6	18
7:30	84	13.9%	14	9	14	7	12	28	84
7:35	28	4.6%	5	5	6	0	5	7	28
7:40	81	13.4%	17	28	8	12	9	7	81
7:45	128	21.2%	42	39	8	16	21	2	128
7:50	122	20.2%	48	21	12	11	29	1	122
7:55	20	3.3%	5	2	1	6	6	0	20
8:00	41	6.8%	24	3	3	4	7	0	41
8:05	1	0.2%	1	0	0	0	0	0	1
8:10	2	0.3%	2	0	0	0	0	0	2
8:15以降	6	1.0%	5	1	0	0	0	0	6
決まっていない	3	0.5%	0	0	3	0	0	0	3
合計	604	100%	183	121	66	68	105	61	604

5-② 勤務時刻は、何時からですか。

時刻	人数	%	岐阜地区	西濃地区	美濃地区	可茂地区	東濃地区	飛騨地区	合計
8:00	165	27.5%	28	38	20	9	14	56	165
8:05	47	7.8%	11	22	8	1	5	0	47
8:10	155	25.8%	49	40	15	26	23	2	155
8:15	216	36.0%	87	21	19	29	60	0	216
8:20	8	1.3%	7	0	0	0	1	0	8
その他	9	1.5%	0	0	2	2	2	3	9
合計	600	100%	182	121	64	67	105	61	600

その他の内訳

6:30(1) 7:30(1) 7:45(3) 7:50(1) 7:55(2)  
 コロナ対応のため7:45からのスライド勤務 無回答(4)

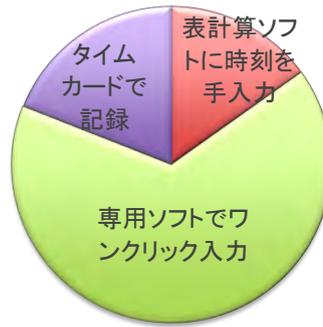
5-①と②より 登校時刻と勤務時刻の差

時刻	人数	%	岐阜地区	西濃地区	美濃地区	可茂地区	東濃地区	飛騨地区	合計
0:00	17	3.0%	8	1	2	3	3	0	17
0:05	1	0.2%	1	0	0	0	0	0	1
0:10	31	5.5%	7	10	4	6	3	1	31
0:15	59	10.4%	27	17	4	0	9	2	59
0:20	84	14.9%	19	22	9	11	17	6	84
0:25	118	20.9%	43	27	11	10	19	8	118
0:30	122	21.6%	32	17	11	15	19	28	122
0:35	31	5.5%	5	8	1	4	7	6	31
0:40	34	6.0%	10	5	6	2	6	5	34
0:45	35	6.2%	7	6	8	8	5	1	35
0:50	6	1.1%	1	1	2	0	2	0	6
0:55	4	0.7%	2	0	0	1	1	0	4
1:00	4	0.7%	1	1	0	1	1	0	4
1:05以上	19	3.4%	7	2	1	1	8	0	19
合計	565	100%	170	117	59	62	100	57	565

6:労務管理について

6-① 教職員の勤務時間の記録はどのような方法で実施していますか。

勤務時間記録	人数	%
一覧表に手書き	0	0.0%
表計算ソフトに時刻を手入力	89	14.7%
専用ソフトでワンクリック入力	389	64.4%
タイムカードで記録	112	18.5%
未実施	0	0.0%
その他	14	2.3%
合計	604	100%



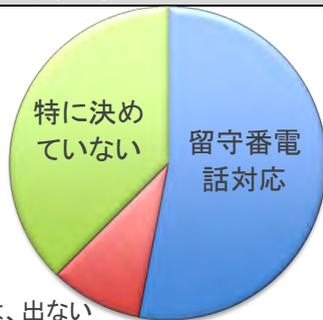
岐阜地区	西濃地区	美濃地区	可茂地区	東濃地区	飛騨地区	合計
0	0	0	0	0	0	0
4	8	12	11	47	7	89
132	73	41	38	56	49	389
42	39	13	16	2	0	112
0	0	0	0	0	0	0
5	1	0	3	0	5	14
183	121	66	68	105	61	604

その他

校務支援システム(11)、ICカード(2)、PCでタイムカード(1)

6-② 夜間や休業日の電話の応答を控えるようにしていますか。

電話応対対応	人数	%
留守番電話対応	320	53.0%
決めた時刻以降は、出ない	57	9.4%
特に決めていない	227	37.6%
合計	604	100%



決めた時刻以降は、出ない

岐阜地区	西濃地区	美濃地区	可茂地区	東濃地区	飛騨地区	合計
132	67	39	38	39	5	320
25	11	4	7	9	1	57
26	43	23	23	57	55	227
183	121	66	68	105	61	604

6-② 決めた時刻以降は、電話の応答を控えるようにしている場合の時刻

電話応対最終時刻	人数	%
18:00	97	26.7%
18:30	102	28.1%
19:00	145	39.9%
19:30	9	2.5%
20:00以降	10	2.8%
合計	363	100%

19:00

岐阜地区	西濃地区	美濃地区	可茂地区	東濃地区	飛騨地区	合計
42	23	5	20	6	1	97
57	16	8	14	5	2	102
46	33	21	11	33	1	145
3	1	3	0	1	1	9
3	2	3	0	2	0	10
151	75	40	45	47	5	363

6-③ 決めた時刻以降は応対を控えることにしている場合の時刻

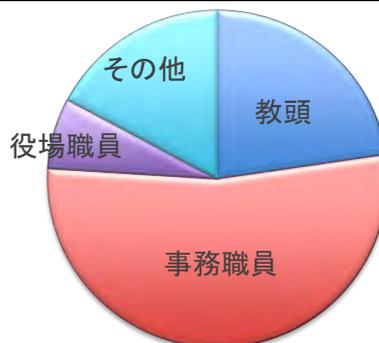
訪問応対最終時刻	人数	%
16:40以前	0	0.0%
16:45	7	4.2%
17:30	8	4.8%
18:00	49	29.7%
18:30	25	15.2%
19:00	63	38.2%
19:30	4	2.4%
20:00以降	9	5.5%
合計	165	100%

19:00

岐阜地区	西濃地区	美濃地区	可茂地区	東濃地区	飛騨地区	合計
0	0	0	0	0	0	0
4	1	0	0	2	0	7
2	0	3	1	2	0	8
17	13	4	7	7	1	49
7	5	4	5	2	2	25
15	21	7	4	13	3	63
2	0	0	1	0	1	4
2	2	0	0	5	0	9
49	42	18	18	31	7	165

6-④ 給食費未納の徴収は、誰が対応していますか。

未納徴収者	人数	%
教頭	137	27.4%
事務職員	322	64.4%
その他学校職員	0	0.0%
役場職員	41	8.2%
その他	104	20.8%
合計	500	100%



その他の内訳

担当学年教諭(37)、市教育委員会(10)  
 教頭と事務職員ら複数(15)  
 給食センター(9)、PTA事務(4)  
 未納者がいない(11)

※岐南町・揖斐川町・垂井町は、給食費を町で負担しているため、徴収をしていない。(山県市は、今年度2学期より)

6-⑤スリム化実現に向けて「運動会を午前中に実施」等、特色ある策を行っていただければ、記述してください。

○会議の精選(64)・職員会の持ち方の工夫(26)

- ・会議の精選(職員会を2ヶ月に1回)
- ・年間を通して会議の時間として5時間授業を位置付けている。
- ・会議時間の設定、厳守。会議資料の事前配布。
- ・会議のペーパーレス化、打ち合わせをタブレット端末の掲示板で行う。
- ・時間割をやりくりして、企画委員会、研推委員会等の会議を日中に実施。

○早帰りの取組(56)水曜日(32)・8のつく日(32)

- ・水曜日と8のつく日の早帰りの意識化。ノー残業DAYの設定。
- ・出張の後は直帰する。
- ・早帰りの日は、各自の退校時刻を掲示物にして他の職員に示す。
- ・水曜日を特別日課にする。水曜日は部活動なし。水曜日は掃除なし。
- ・週に1度以上の早帰りの日を自分で決めて申告し、実行している。みんなで一斉にという仕組みから進化。
- ・会議のない日などに勤務の振り替え措置で早い時刻に帰宅できるようにしている。
- ・延長届けの徹底と最終退校者の決定
- ・「自分の為のリフレッシュ年休」を半期に1度は取る。

○日課の工夫(68)・行事の精選(部活動の在り方の改善)(28)

- ・日課の変更(朝の解錠時刻を遅らせる・下校時間の繰り上げによる業務時間の確保・短縮日課・午前に5時間授業を行う・掃除なしの日の設定・部活動なしの日を設定・朝活動の廃止・勤務時間の変更)
- ・学年始めなどの繁忙期は、児童生徒の下校時刻を早める。
- ・持ち時間数の削減、教科担任制。
- ・成績処理の時期は5時間授業で下校。
- ・儀礼的行事のスリム化(卒業式の形式の工夫)
- ・前期後期制にし、会計処理や成績処理の回数を減らした。
- ・年間の授業時数を標準時数に合わせる。
- ・部活動の2人顧問制。
- ・クラブ活動(部活動)などへの外部人材の活用。
- ・平日の部活動を勤務時間内の設定にする。平日の部活動の時間の短縮

○ICTの活用・情報の一元化(41)

- ・ペーパーレス会議や研修会、グループウェアでの連絡。
- ・各アンケートの-googleフォーム化、宿題のタブレット利用。
- ・検温、欠席連絡のICT化
- ・校務支援システムのメール機能を使うことで、終礼を省いている。

○研修等で職員のマネジメント力の向上を図る。(30)

- ・毎月中間点で、超過勤務時間を職員へ知らせ、残りの日数を考えながら仕事の見直しをもたせる。
- ・「みんなで考える働き方改革」の研修を実施。ウルトラワン運動に取り組む。
- ・超過勤務時間の見える化をし、勤務のマネージメントを呼びかけている。
- ・教務によるToDoリスト活用の働きかけ。
- ・単独で物事を担当せず、組織で対応する。
- ・計画的に年休を取得 一人10日以上取得を目指す。
- ・時間外勤務の書類申請。退校時刻の申請。

○その他

- ・校内掲示の簡略化(8)
- ・通知表の見直し(年1回作成 所見を減らすまたは、なくす)(5)
- ・時刻を決めて留守電の対応(3)
- ・鍵を管理職が持つ。(2)
- ・テスト採点システム導入
- ・教科担任制。スクール・サポート・スタッフの有効活用。
- ・加配を配置していただき、担任の空き時間確保。その空き時間に教材研究や事務処理時間にあてる。
- ・時間の長短で判断しない。職員とよくコミュニケーションを取って、多忙感のない業務遂行を目指している。

7: 職員の健康管理について

7-① 職員が産休や病休、看護休などをとりましたか。

職員が休んだか	人数	%
はい	347	57.5%
いいえ	257	42.5%
合計	604	100%



岐阜地区	西濃地区	美濃地区	可茂地区	東濃地区	飛騨地区	合計
130	67	31	39	55	25	347
53	54	35	29	50	36	257
183	121	66	68	105	61	604

7-② 補充職員はすぐ入りましたか。

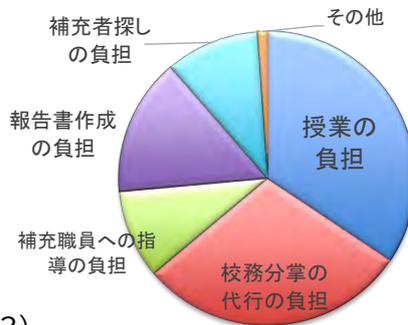
補充職員入ったか	人数	%
はい	113	32.6%
いいえ	234	67.4%
合計	347	100%



岐阜地区	西濃地区	美濃地区	可茂地区	東濃地区	飛騨地区	合計
32	20	16	12	23	10	113
98	47	15	27	32	15	234
130	67	31	39	55	25	347

7-③ ①で「はい」の方は、どのような負担がかかりましたか。(複数回答)

負担	人数	%
授業の負担	195	34.4%
校務分掌の代行の負担	167	29.5%
補充職員への指導の負担	55	9.7%
報告書作成の負担	86	15.2%
補充者探しの負担	58	10.2%
その他	6	1.1%
合計	567	100%



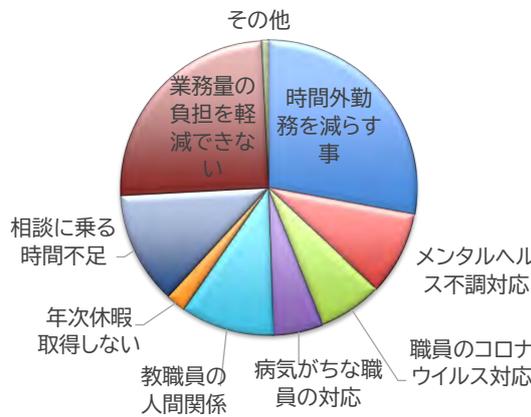
岐阜地区	西濃地区	美濃地区	可茂地区	東濃地区	飛騨地区	合計
79	42	13	21	29	11	195
72	35	12	14	22	12	167
25	4	6	6	13	1	55
31	20	9	10	11	5	86
21	13	6	9	6	3	58
4	0	1	0	1	0	6
232	114	47	60	82	32	567

その他の内訳

保護者対応(3) 病休職員・家族への対応(2)  
他の職員の分掌変更(2)

7-④ 職員の健康管理について困っていること(複数回答)

困り感	人数	%
時間外勤務を減らす事	418	27.9%
メンタルヘルス不調対応	137	9.1%
職員のコロナウイルス対応	104	6.9%
病気がちな職員の対応	82	5.5%
教職員の人間関係	152	10.1%
年次休暇取得しない	33	2.2%
相談に乗る時間不足	185	12.3%
業務量の負担を軽減できない	376	25.1%
その他	11	0.7%
合計	1498	100%



岐阜地区	西濃地区	美濃地区	可茂地区	東濃地区	飛騨地区	合計
118	86	45	45	81	43	418
43	37	10	15	25	7	137
41	16	8	15	17	7	104
33	13	7	7	18	4	82
41	31	17	17	32	14	152
8	10	2	2	6	5	33
57	48	15	22	26	17	185
105	88	41	40	67	35	376
5	0	1	0	1	4	11
451	329	146	163	273	136	1498

その他の内訳

年休を取得させたいが、人が少なくて難しい。(3)  
働き方を改善しようとする意識が変わらない。(2)  
休日部活動が軽減できない。(1)  
異動で気付く、各校の取組の差(1)

8:要望事項(教育の諸条件改善、教頭の処遇改善)

8-①職員調書作成時に使用する「人事給与システム」についての要望はありますか。(複数選択可)									
人事給与システムへの要望	回答数		岐阜地区	西濃地区	美濃地区	可茂地区	東濃地区	飛騨地区	合計
ア PDFを高品質にしてほしい。	74	12.3%	37	10	6	3	10	8	74
イ 入力文字数に制限のある「その他」を廃止し、必要項目の入力欄を設けてほしい。	160	26.5%	75	33	18	17	11	6	160
ウ 兼務職員も表示できるようにしてほしい。	215	35.6%	107	41	29	14	16	8	215
エ 表示順を自動並べ替えてほしい。	246	40.7%	117	62	29	23	8	7	246
オ 計算のような一覧で入力できるようにしてほしい。	206	34.1%	86	53	28	19	14	6	206
カ 表計算データと入出力ができるようにしてほしい。	119	19.7%	49	25	14	13	12	6	119
キ データを生かして、学校基本調査などに活かせる統計を出力してほしい。	231	38.2%	75	50	28	28	32	18	231
ク 新年度更新時に家族の年齢も自動で更新してほしい。	342	56.6%	125	89	41	39	29	19	342
ケ 年齢の入力は廃止して、誕生日入力にして、年齢は自動計算で表示してほしい。	252	41.7%	97	65	26	29	21	14	252
コ 入力文字数の制限を廃止し、フォントサイズを自動調整して印字されるようにしてほしい。	169	28.0%	80	33	18	16	18	4	169
その他	194	32.1%	82	39	23	21	19	10	194
	2208		930	500	260	222	190	106	2208

8-② 教頭として強く要望したいことを次の項目から5つまで選んで、記号を○で囲んでください。									
強く要望したいこと	人数		岐阜地区	西濃地区	美濃地区	可茂地区	東濃地区	飛騨地区	合計
ア. 児童生徒の安全確保のための具体的な措置の充実	214	35.4%	57	41	29	26	35	26	214
イ. 管理職手当の改善	148	24.5%	46	26	17	17	27	15	148
ウ. 通勤手当の改善	47	7.8%	6	11	7	2	11	10	47
エ. 教職員の旅費支給の増額	38	6.3%	9	8	6	1	8	6	38
オ. 教育相談担当職員の加配	263	43.5%	78	47	25	36	52	25	263
カ. 免許外指導解消のための教員の加配	217	35.9%	53	45	21	32	41	25	217
キ. 生徒指導、不登校及び外国籍の児童生徒等。児童生徒支援のための教員の加配	417	69.0%	133	85	39	49	78	33	417
ク. 指導法工夫改善(少人数指導等)のための教員の加配	258	42.7%	91	49	25	27	43	23	258
ケ. 学級定員(児童生徒数)の改善(35人学級→30人学級)	338	56.0%	110	73	39	33	50	33	338
コ. 教員配当基準の改善	356	58.9%	116	70	41	34	61	34	356
サ. 現在の教頭を副校長として任用すること	12	2.0%	5	1	1	0	3	2	12
シ. その他(下記)	72	11.9%	24	8	9	8	17	6	72
	2380		728	464	259	265	426	238	2380

その他の内訳

○人員確保・加配配当基準の改善について

- ・病休・産休の補充教員の確実な確保(4)
- ・当初欠員でスタートする事態の改善(2)
- ・欠員を必ず埋めるようにしてほしい(2)
- ・正規職員の増員(2)
- ・年休・出張であいた学級の補充職員が足りない(1)
- ・小学校にもフリー教員を複数配置する(1)
- ・スクール・サポート・スタッフの配置(1)

○人事異動・職員配置の改善について

- ・人事異動の一定の透明化(1)
- ・年齢や男女比等バランスのよい職員配置(1)
- ・主幹教諭は兼務をかけず、教頭として配置し、大規模校は教頭を複数配置する(1)
- ・教頭・養護教諭を2人配置してほしい(1)
- ・特別支援についての専門的な知識や指導力のある職員の配置(1)
- ・小学校の教科専門教師の加配(1)
- ・中学校における免許外指導の廃止、全ての中学校に全教科専科の教員を配置(1)
- ・加配に対する制限の緩和(学校の事情に合わせて活用しやすいように)(1)
- ・ICT担当職員の加配(1)

○働き方改革下、仕事量・勤務の適正化について

- ・調査・報告文書の削減・軽減・半減(5)
- ・PTA関連業務の削減・軽減とPTA研修会等土日対応の廃止(3)
- ・研修の軽減・半減(1)
- ・学校における新型コロナウイルス感染症対策の負担減(1)

○手当・待遇について

- ・「働き方改革」「教員志望者の増加」「日本の将来のため」に国が、教育予算を2倍にするか、教員の仕事を半分にするか、どちらかを実行してほしい(1)
- ・教頭の部活動手当の支給(1)
- ・単身赴任手当の増額(1)
- ・教職調整額制の廃止と、時間外勤務手当の導入(1)

○複式学級への対応改善(1)

○学校環境整備 (ICT環境、教職員への一人1台のタブレット貸与など)(1)

8-③ 教育の諸条件改善や教頭の処遇について、改善策のアイデアがある方は、お書きください。

【教員の人数確保】

- ・養護教諭の複数配置をしてほしい。
- ・複数学級に1人でもよいので、副担任を配置し、個別の支援が充実できるようにする。
- ・小規模校にも、フリーの職員を配置する。年休・出張への対応ができない。
- ・病欠休暇や休職された職員の代わりの職員をすみやかに現場へ派遣できるよう人材を確保しておく。
- ・正規職員が増えるとよい。非常勤講師では校務を任せられないことがある。
- ・人材確保のための広報活動と退職者の非常勤講師活用を進める。
- ・退職職員のデータベース化(産休、病休時の職員の確保)
- ・教職員配当基準の変更や、事務やテスト関係担当、ICT担当教員の常勤などの職員(加配)を増やす。
- ・コロナやICT、修繕、草刈り、プール日課で授業数増加などに対応する何人かのスタッフが欲しい。期間限定でもよい。
- ・県独自で各自治体ごとに数名でよいので補充要員を確保する。所属は大規模校とし、他校で教員の欠員が出た場合、派遣することができるようにする。

【教頭の複数配置・業務改善】

- ・教頭職の2人態勢。9クラス以上の学校で2人教頭、それ以下は主幹配置
- ・教頭の授業担当廃止(来客対応、生徒指導対応等のため急遽授業に行けなくなるが多い)

【業務負担軽減】

- ・留守番電話の活用。
- ・コロナ報告を含め、保護者からの連絡を夜間や休日に学校携帯を所持して、対応しなくてはならない状況を改善する。
- ・毎日膨大に送られる教育委員会からの文書や報告関係、研修等を今の半分にする。議会对応の調査を学校に依頼しない。
- ・各種参加コンクール案内などを学校を通さず、県・市のホームページで示し、児童生徒が自身で検索して参加できるようにする。
- ・事務、教務、教頭、校長の業務の明確化、人的補償。事務的な仕事の軽減。
- ・給食、掃除、休み時間など、教員免許が無くてもできる内容を外部の人に委託する。
- ・教職員が担う業務内容の見直しを図り、県として、教職員はもとより地域や保護者の方に周知徹底する。例えば、教職員がやるべき業務と他に移管できる業務を明確に分け、「県として公表する」ことで、地域・学校による差が出ないようにする。登下校は学校の管理外とするなど学校の業務を思い切ってスリム化する。
- ・県で統一したフォルダ構成やファイル作成などのデータ管理やルールづくりをし、共有して活用できるようにする。
- ・各職員が、formsなどで可能な範囲の調書の入力を行う(職員調書)

【待遇改善】

- ・年次休暇未取得分の手当を支給。年休を取得しやすくする。臨時の補充要員の確保
- ・定年延長時に給与、職を維持して継続して働く意欲をそがない。
- ・水曜日退校時刻、保護者の来校時刻、学校ごとの取決めでなく、県全体の決定事項としてほしい。
- ・教頭の残り1年をキャリアを生かした立場で働けるようにしてほしい。
- ・残業代の支給・昼休憩時間の確保・週休2日制など、労働基準法に適合した労働条件を保障してほしい。
- ・愛知県のように校務主任を教頭に兼務しないで単独で配置し、会計事務や、校務一般を担うことのできるシステムになると業務が改善される。
- ・岐阜県の地域手当を愛知県・名古屋市と同等程度にする。優秀な人材は愛知県に流れる。
- ・初任者の割合が高く、講師もいると、特定の数人の教員に校務分掌が集まってしまう。研修と出張で不在になる日が多くなり、学級経営上、よい傾向ではない。バランスのよい配置にしてほしい。
- ・学級定員の改善と教職員配当基準の改善を行う。
- ・国が教育予算を2倍にすれば、教員の給与を上げたり、教員の数を増やしたりできる。財政が厳しくて、予算増ができないのであれば、諸外国のように、教員の仕事は教科指導のみとし、生徒指導や道徳、特活、部活動は行わないなど、教員の仕事を半分にする。以上2つの手立てのうち1つでも実行すれば、働き方は改善され、教員志望者が増え、欠員は解消し、優秀な人材が集まり、教育の質が向上し、子どもに力がつき、日本の発展につながる。
- ・時間外勤務時間を減らすためにも、生徒が学校に滞在する時間と職員の勤務時間をそろえていけるとよい。平日の放課後における部活動時間の短縮、もしくは、平日も地域スポーツとして、部活動を学校から移行できるとよい。
- ・できるだけ生活の本拠地に近い所に勤務をさせてほしい。
- ・学習指導要領にある、標準授業時数を減らす。

【部活動改善】

- ・放課後の活動を、クラブ化のように地域と共に行い、子どもをみんなで育てる雰囲気をつくる。
- ・部活動を地域指導へ移行していくに当たり、へき地での指導者の不足は課題となっている。学校職員が対応せざるを得ない状況なので、地域指導者、クラブコーチと同等の対応が必要になる。

【その他】

- ・行政や実習校経験者等、違う教育事務所管内の教頭などは、教頭経験数年で校長に昇任していくのに、人数が多い岐阜管内では、校長試験に1次試験は何年も合格しているのに2次試験で毎年不合格となる叩き上げの教頭が何人もいる。各管内事情とか研修校、行政経験とか関係なく、本人の実力で登用してほしい。